

受賞の言葉

このたびは日本計画行政学会計画賞「特別賞」の授与、ありがとうございます。審査員の皆様、学会関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

本学の創設者、遠藤隆吉は商業道德の涵養を建学の理念とし、それには「武士的精神の注入」が必要だとしました。これは新渡戸稲造の言う「武士道」のことで、「仁」の心が特に重要だと私達は考えており、これはSDGsの「誰一人取り残さない」と一致します。本学ではSDGsが始まる前からSDGsと同じ趣旨の活動を行ってきました。

今回受賞した「自然エネルギー100%大学達成計画」は、SDGsのエネルギー分野での取り組みです。本学は2017年11月に環境目標を宣言、また、教職員の垣根を超えた「学長プロジェクト」の一つとして全学的に創エネ・省エネに取り組み、2019年には国内大学で初めて、電力に関して自然エネルギー100%を達成しました。

本学の経験を他の大学にもお伝えし、大学コミュニティ全体で自然エネルギー100%を達成し、さらに脱炭素化へと進めるべく、2021年6月には「自然エネルギー大学リーグ」を発足させました。脱炭素化へ大学からも貢献したいと考えています。この受賞を機に、今後も高等教育機関としての社会的責任を果たすべく活動して参ります。

千葉商科大学学長 原科幸彦